

本校では「SDGs」の取組をスタートしました。

最近、下の写真のロゴマークをよく目にすると思います。

これは、「SDGs」という17の目標を示しています。「SDGs」は「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称です。読みは（エス・ディー・ジーズ）です。2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2016年～2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。

本校は、「ユネスコスクール」であり、「次代の日本・世界の発展を担う「人間力」を備えたグローバルリーダーの育成」を目指していますので、世界共通の17の目標を理解するとともに、日々の授業にも「SDGs」を積極的に活かそうと考えました。6月25日の職員会議を経て、取組をスタートしたところです。まずは、ロゴマークの積極的使用から始めます。国連から提供されているロゴマークが、授業の内容に合わせて黒板に貼られている時は、その目標に向かって授業内容であるということです。

17の目標とは、①貧困をなくそう ②飢餓をゼロに ③すべての人に健康と福祉を ④質の高い教育をみんなに ⑤ジェンダー平等を実現しよう ⑥安全な水とトイレを世界中に ⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに ⑧働きがいも経済成長も ⑨産業と技術革新の基盤をつくろう ⑩人や国の不平等をなくそう ⑪住み続けられるまちづくりを ⑫つくる責任つかう責任 ⑬気候変動に具体的な対策を ⑭海の豊かさを守ろう ⑮陸の豊かさを守ろう ⑯平和と公正をすべての人に ⑰パートナーシップで目標を達成しよう です。詳しく調べたいという方は、「国際連合広報センター」や「外務省」の関連サイトを参照してください。

学校の授業の内容が、全世界が目指している共通の目標に向かっていくと意識すること、大切なことだと思います。並木中等教育学校は、未来の学校を目指しています！



◆最近、本校の所在する茨城県つくば市が「SDGs未来都市」（全国29都市）に選定されました。つくば市とともに、本校も「SDGs推進校」としてがんばります(^o^)!